

中央大学 会計人会 会報

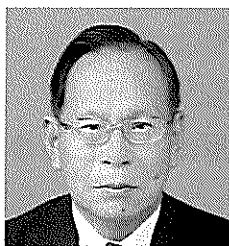
発行所 中央大学会計人会

〒116-0003 東京都荒川区南千住5-25-14

税理士法人 荻野会計事務所内

<http://chudai-kaikeijin.jp>

発行人 会長 荻野弘康



問われる経営理念の原点

～大手企業のモラルハザード（忘却の品質管理）～

会長 荻野弘康

――はじめに フォルクスワーゲンに始まり、日産、スバル、関連タカタ等自動車関連の数々の不正事件が報じられている。

神戸製鋼所のデータ改ざん、商工中金の不正融資等大手企業のモラルハザードの案件が連日のように伝えられている。第二次世界大戦の終戦（1945-08）から数々の経済不況等乗り越え、今日に至った日本経済であるが、数々の大手企業の不正行為は、日本経済の先行きに大きな警鐘をならすものである。

――日産に続きスバルの無資格審査――

国内唯一の完成車工場の群馬製作所で、資格を与えていない従業員に新車の検査をさせていたという。自動車の事故では、数々の犠牲者があり、自動車の安全性の確保は、人命に関わる極めて重要な事項であり、断じて許されない違法行為である。

25万台超がりコールされるという。

国交省は、新車の不正で日産の検査を無期限監視とするという。

遅延の事後処理であるが、厳正な監視を行っていかねばならないのは当然ことである。

――デミング博士が泣いている（日経春秋 291026）

日本の品質管理活動の父といわれる人物といえば米国のデミング博士だ。

彼が日本で開いた講習会で説いたのは「市場調査通じて製品の使い手と企業との距離を縮めることが肝要と説いた」という。

使い手のことを考えることが品質管理の基本であり、神戸製鋼所、日産の違法行為は、企業経営の基本理念に反するのである。

しかも、両社はデミング賞の受賞歴のある会社であり、デミング博士もさぞかし落胆していることであろう。

――商工中金 不正まみれ――地銀危機

政府系の商工組合中央金庫（商工中金）が国の制度融資で繰り返していた問題は、ほぼ全店が関与し、813人もの職員が処分され、安達社長（元経済産業省

事務次官) が引責辞任をすることとなった。

仕組みは極めて簡単であった。

民間銀行が1.2%の利子で企業に融資提案すると、1.0%で融資。差の0.2%分は国から利子補給を受けて利益を確保していたのである。

地方銀行幹部は、組織的不正融資に怒っている。

社長や幹部には長年にわたり、経産省から継続的に天下りがあったという。

――土業が重責を担う時代である

AI時代が進化し、数々の利便性が向上しているが、AI関連の犯罪も振り込め詐欺から、巨大な組織的犯罪(サイバー犯罪)まであり、経営、経済等の適正な指導に関し、専門家(土業)が連携し、税務、会計、監査、経営助言等を行

い、クライアント、消費者と企業を結び庶民から国家、国民の全体の奉仕者とならなければならないのである。

監査業界では、東芝事件があり、監査法人が交代し臨時株主総会では関連会社の譲渡が承認されたが、米国側の応答は未定である。

こうした案件を、監査業界改善のチャンスすることを期待したい。

――むすび(商業と道徳は一致しなければならない)

これは、現在の我が国経済の基本を築いた経済界の巨匠である(渋沢栄一氏の――論語とソロバン)に記述されている、貴重な言葉である。

デミング博士、渋沢栄一の思想、言葉を大切にしましょう。

税理士制度の社会的存在意義

坂田 純一(昭和43年商学部卒)

税理士業界では、昨今、AIのわれわれ業務に対する影響についてなにかと話題が尽きない。本年行われたAIと将棋・囲碁の対決はAIの完勝であった。また、「AIで東大に入れるのか」といったこともこの10年研究されていたが、一定の結論が出たようである。答えは「否」である。なぜなら「AIは文章の意味を理解することが苦手である。」とのことであり、特に国語の点数は人間をはるかに下回るらしい。今後、情報技術の発展は、少なくとも税理士業務に大きな影響を与えることは想像できる。し

かし、その場合であっても、税理士の社会的な存在意義を再確認し確かなものにしていくことは、税理士制度の発展を強固にするためにも大切である。

わが国には納税者の正当な権利利益の擁護を使命とする税務の職業専門家として、昭和26年に法制度化された税理士制度が存在する。申告納税制度と形影相伴う一体の関係にあるといえる税理士制度とは、昭和24年9月のシャープ勧告がそれまでの税務代理士制度についての見直し勧告をし、それを受けて制度化されたものである。

同勧告は、税理士の社会的存在意義を「納税者の代理を立派につとめ」、「税務官吏をして法律に従って行動することを助ける積極的で見聞の広い職業群」として捉えている。すなわち、税理士をして、税務行政における「法の支配」の擁護者として期待し、その制度創設を提唱したものである、とされている。

税理士法第1条の使命条項は税理士の社会・公共的役割を確認したものであるが、その中の「申告納税制度の理念にそって」の表現は、昭和55年改正に当たり参議院において「・・・この申告納税制度は、国民主権の政治原理に立って主権者たる納税者にみずから租税債務を確定する機能を認めたものです。したがって、税理士に課せられるべき社会的任務は、必然的にこの納税者の自主申告権である税法上の行為を援助するとともに、税法上の権益を擁護することになるわけであります。また、租税法規がますます複雑多岐にわたってきている今日、申告納税制度のもとにおいては、納税者の後

見的な役割りを税理士が担うことになるのは当然であり、このことが税理士制度の存在の意義を一層強めています。こうした申告納税制度下の税理士制度のあり方は、税理士のみならず、納税者を含めての共通の理解となっています。この基本的な理念が、税理士制度とこの税理士法の運用に貫かれていけば、主権者たる納税者の期待と信頼は強まるに違いありません。このことが、納税義務の適正な実現に通じることは言うまでもありません。この考え方を第1条の税理士の使命の中に明確にし、税理士法全体に及ぼそうとするのが、この修正案の理由であります。・・・」との提案趣旨を基に、追加修正されたものであり、税理士の果たすべき社会的存在意義とその役割を明確にしている。

iシャープ勧告(昭和24年9月「第一次シャープ税制視察団日本税制報告書」付録第4編E節附帯問題第4款「納税者の代理」) 大蔵省主税局編『シャープ勧告書の詳解別冊付録』大蔵財務協会(昭和24年)88～89頁。

会務報告

副会長 石亀 邦俊

正副会長会一理事会

平成29年7月26日(於 中央大学駿河台記念館)

議題

1. 事業活動報告

平成29年2月23日 正副会長会・理事会

4月1日 観桜会・研修会

5月24日 中大法曹会常任理事会

6月21日 正副会長会・理事会

平成28年度(第56回)定時総会・研修会

6月23日 日本大学桜門会会計人会
総会

6月30日 専修大学会計人会総会

7月4日 青学会計人クラブ総会

7月5日 税理士 稲門会総会

7月6日 神奈川大学会計人宮陵会
総会

7月7日 公認会計士白門会総会

7月14日 税理士 三田会総会

7月15日 日本大学税理士 桜門会
総会

2. 会報 第22号の発行について

3. その他

(1) 役員人事について

(2) 六大会計人会ゴルフコンペ

平成29年10月4日 多摩カントリークラブ
中央会計人会から参加者の人選

(3) 第26回 中央大学ホームカミングデーについて

平成29年10月22日(日)

中央大学会計人会として「無料生活・技術相談会」の税務経営相談に参加

(4) 第21回 全国大学会計人会サミットについて

平成29年11月4日(土) 成蹊大学会計人会が担当

(5) その他

平成29年9月27日(於 中央大学駿河台記念館) 議題

1. 事業活動報告

7月26日開催の正副会長会一理事会 事業報告以降の事業活動

平成29年7月17日 明治大学公認会計士会総会

7月26日 正副会長会・理事会

9月15日 法政大学会計人会総会

2. 事業収支報告

11月に支援金のお願いをする。

3. 会報 第23号発行について

11月の初旬に発行予定

4. その他

(1) 六大学会計人会ゴルフコンペについて

平成29年10月4日 多摩カントリークラブ

東京富士大学会計人会が当番会

来年は中央大学会計人会が担当会

(2) 第26回 中央大学ホームカミングデー(多摩キャンパス)

平成29年10月22日(日) 10時

恒例によって、「無料生活・技術相談会」が開催されますが、中央大学会計人会としては、税務・会計・経営の無料相談会に協力しております。

当日の相談員 3名の人選をおこなう。

(3) 第21回 全国大学会計人会サミット開催

平成29年11月4日(土) 13時30分 場所 成蹊大学 6号館4階

担当会は成蹊大学会計人会

参加大学会計人会は30団体 中央大学会計人

会から15名参加

(4) 中大法曹会との合同研修会

本年は中大会計人会が当番会となっているので講師の人選等について協議

役員

●会長

荻野 弘康(東京)

●副会長

大江 晋也(東京) 小池 正明(東京)

鈴木 康二(東京) 鈴木 康雄(東京)

岩田 克夫(東京) 石亀 邦俊(東京)

高畑 公一(東京) 坂田 純一(東京)

徳重 寛之(東京) 岩本 一志(東京)

太田 賢治(愛知)

●理事

常任理事

荒木 慶幸(日本橋)

八木沢秀夫(足立) 宮本 雄司(本所)

吉田 英一(荏原) 若宮 正英(王子)

木村 正二(荒川) 根岸 克巳(荒川)

安田 京子(日本橋)

理事

小野 浩道(渋谷) 一ノ瀬由明(品川)

大藤 淑子(立川) 大野 哲(板橋)

大谷 義幸(大森) 松本 憲人(神田)

平川 茂(神田) 佐久間 淳(中野)

新居 之昌(麻布) 富田 光彦(渋谷)

塩沢 靖典(中野) 平山 光洋(中野)

小林 孝治(本所)

●監事

佐藤 博司(荒川) 小森 輝於(渋谷)

●顧問

富岡 幸雄(名誉教授)

大淵 博義(名誉教授) 平川 忠雄(神田)

●相談役

岡崎 和雄(東京) 山田淳一郎(東京)

金子 圭賢(東京) 佐藤 寛(東京)

松原 弘明(福岡) 朝倉 文彦(神奈川)

岩本 俊雄(熊本) 小林 健彦(栃木)

大学会計人会ゴルフコンペ開催報告

平成29年10月4日、恒例の大学会計人会ゴルフコンペが、当番校である東京富士大学の設営により、都心からも近い東京都稲城市の多摩カントリークラブにて開催されました。

競技は従来どおりダブルペリア方式により、個人戦とともに各大学上位者3名のネットスコア合計で競う団体戦が行われました。

競技の結果の入賞者、ネットスコア等概要は次のとおりです。敬称略

個人戦

優勝 高橋省二 慶応義塾大学 71.8
 準優勝 浅見達雄 東京富士大学 72.6
 3位 毛塚邦治 青山学院大学 73.0

以下省略

団体戦

優勝 中央大学 224.0
 準優勝 慶応義塾大学 227.2
 3位 専修大学 228.4

以下省略

ご覧のとおり、中央大学会計人会参加者は個人戦では上位3位以内に入っていませんが、参加者中3名が10位以内に入ることができ、団体戦では見事優勝できました。昨年は準優勝、そして本年は優勝です。

当日の参加者は26名、参加校は次のとおりでした。五十音順。

青山学院大学 青学会計人クラブ
 慶応義塾大学 税理士三田会
 専修大学 専修大学会計人会
 中央大学 中央大学会計人会
 東京富士大学 東京富士大学会計人会
 明治大学 駿台会会計人倶楽部
 早稲田大学 税理士稲門会

各大学とも常連の方々に交じって新たな顔や懐かしい顔が見られ、懇親会では楽しいひと時を過ごしました。

来年は中央大学が当番校となり企画開催される予定です。

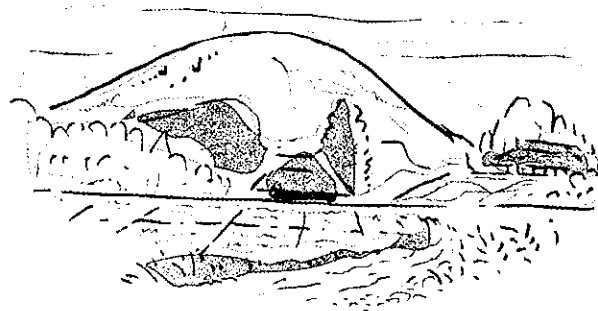
初参戦ご希望の方、是非お問い合わせください。

連絡先 電話 03-3551-9783

FAX 03-3555-8569

E-mail fwkp9816@mb.infoweb.ne.jp

担当副会長 鈴木康雄



中央大学校歌

作詞 石川 道雄
作曲 坂本 良隆

一 草のみどりに風薫る

丘に目映まばゆき白門まへを

慕まほい集あえる若人わかが

真理まことの道みちにはげみつ

栄はえある歴史れきしを承つげ伝つう

ああ中央 われらが中央

中央の名よ光あれ

二 よしや嵐あらしは荒あぶとも

揺ゆるがぬ意い気きぞいや昂たかく

春はるの驕おごりりの花はなならで

みりの秋あきやめざすらむ

学まなびの園のちこそ豊とよかなれ

ああ中央 われらが中央

中央の名よ誉ほまれ

三 いざ起たて友ともよ時は今

新あらしき世よのおさほらけ

胸むねに血ち潮うしほの高たか鳴なりや

湧わく歌うた声こゑも晴はれやかに

自みづか由みの天あま地つちぞ展ひらけゆく

ああ中央 われらが中央

中央の名よ栄はあれ

あゝ中央の若き日に

(中央大学応援歌)

中央大学学友会選定歌詞

作曲 古関 裕而

一 憧あこがれ高たかく空そらひろく

理想りやうの光ひかりあやなせる

あゝ中央の若き日に

伝でん統とう誇ほる白門まへの

闘たたかい挑たむ旗はた仰あがげ

力ちから 力ちから 中央 中央

二 情なつ熱ねつと力ちからの若人わかが

精せい銳えいこそりふるいたつ

あゝ中央の若き日に

雄おとこ叫こゑぶ血ち汐しほ 紅べには

闘たたか魂たまたぎる火ひと燃もえる

力ちから 力ちから 中央 中央

三 我われらが誇ほり覇は者の歌

燦さんたり栄えい光ひかり我が生い命めい

あゝ中央の若き日に

今いまぞ座まらん覇は者の座まに

いざ勝かちどきを揚あげんかな

力ちから 力ちから 中央 中央

